



令和5年7月1日
青梅みどり第二保育園
保健室

青梅みどり第二保育園では、6月中発熱や下痢のため降園する子が多くみられました。夏には手足口病やヘルパンギーナ、プール熱、アデノウィルスなど、いわゆる夏風邪が流行します。

冬に流行るといわれているインフルエンザやRSウィルス感染症にかかった子もいました。熱の症状以外に、発疹や口内炎を伴う病気が多いので、全身の観察に心がけましょう。

7月・8月の保健行事予定

7月5日水曜日午後1時30分ごろから

乳児健診（0歳1歳クラス対象）



8月2日水曜日午後1時30分頃から

乳児健診（0歳1歳クラス対象）

6月の感染症等	人数
RSウィルス感染症	4名
インフルエンザ	1名
突発性発疹	1名
とびひ	1名
熱性けいれん	1名
ヘルペス	1名

RSウィルス感染症の子が増えています。

RSウィルス感染症はだいたい0歳から2歳までにかかる病気で、何度もかかる子もいます。

- ・潜伏期間は2～8日（多くの場合4から6日間）
- ・主症状は、咳・発熱・鼻汁など軽い風邪のような症状
通常は数日から1週間くらいかけて徐々に良くなります。

しかし、重症化すると気管支炎や肺炎の兆候が見られ、なかには呼吸困難を起こして入院することもあります。触れた手指で、目・鼻・口を触ることによって感染することもあります。子どもおよび周囲の人が手洗いすることが大切です。

6月に歯科検診を行いました。

歯科検診の結果をコドモン連絡帳でお伝えしています。むし歯になりかけている子とむし歯の子には、用紙で伝えています。歯科受診し治療が済んだら、治療済み用紙の提出をお願いします。

夏に多い感染症

ウイルス感染によって起こる病気です。他人への感染力も強いので、必ず受診をして医師の診断を受けましょう。

ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼう、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1～4日くらいで解熱します。



プール熱（アデノウィルス感染症）

プールで感染することもあり、高熱が3～5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。食事は消化のよい物を食べましょう。



手足口病

手の平、足の裏、口の中に水ぼうができ、発熱することもあります。食事は喉越しのよい物を食べましょう。



流行性角結膜炎

目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。周りの人への感染源となるので、タオルは共有しないようにしましょう。